

世界初の4レイヤー“多段振り子”を投入 オーディオラックの第2章 “ペガサスII”が ここに誕生

2020年の2月、本誌176号にて衝撃のデビューを飾ったWELLFLOAT (ウェルフロート) の集大成ともいえるオーディオラック「ペガサス」。あれから4年の月日が経ち、その間にも同社からはエポックメイキングな製品が次々と登場した。2022年6月には“吊り構造”を4層多段とした1個式インシュレーター「バベル」が登場。2023年10月には2段振り子構造のオーディオボード「ウェルフロート・ダブル」が大きな話題を呼んだ。そしてついにこの度、これらの技術を余すことなく注入した世界初の4レイヤー“多段振り子”を投入したオーディオラックの第2弾「ペガサスII」が誕生した。ウェルフロートの実力を高く評価する井上千岳氏と小原由夫氏がその衝撃の効果を体験する。

WELLFLOAT Pegasus II

オーディオラック
価格未定

独自の吊り構造で高い支持を集めるウェルフロートが、その技術を総結集して、オーディオラックを総結集して、「ペガサス」を作り上げたのが2020年。国内だけでなく海外でも大きな反響を呼び、ベストセラーとなったのはまだ記憶に新しい。それから4年。この間に同社はさらに大きな飛躍を遂げた。多段振り子構造のインシュレーター、バベルがそれである。

WELLFLOATの開発者もイタリヤの天文学者が重量波検出用除振装置に多段振り子を採用していることを偶然知り、効果が間違っていない事を確信した。そこでこれを3個搭載して合計12個のメカを装備したのが「バベル」である。除振比は計算上300Hzで実に1京分の1に達する。桁違いの性能である。

「ペガサス」の登場から4年
進化を続けた多段振り子構造



Text by
井上千岳
Chitake Inoue



音数が多くなり、多彩な音色が自由自在 ウエルフロートの真価はここに昇華した

この「バベル」は録音現場でも使われるなど多方面で高い評価を獲得し、注文が殺到して生産が追いつかないという状況が続いた。だがウエルフロートの快進撃はそれだけでは止まらない。

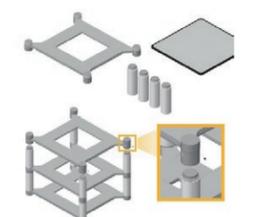
一昨年「バベル」のセッティングをより正確に行えるようにした「バベル・ベース」が登場。乗せる機材の重心位置を割り出し、より確実な効果を引き出すことに成功している。さらに昨年「バベル」の応用として「ウエルフロート・ダブル」というボードが誕生した。ボード自体はスーパーアノダイズ処理のアルミと、サンドプラスト処理されたステンレスの組み合わせで構成されている。この底面に4カ所インシュレーターが装着されているが、ここに2段のウエルフロート・メカが内蔵され振動制御を行う仕組みだ。詳しくは本誌191号の記事があるのでご参照いただければ幸いである。

さてやつと本題に近づいてきた。「ペガサスII」である。冒頭で挙げたオーディオラック「ペガサス」のリファインモデルだが、構造は全く違うので新しい製品と思った方がいいかもしれない。

少し次元が違う気がする。シーンとして周囲に何も聴こえない。スタジオに入ったような静かさで、その静かさが隅々まで行き渡って空気まで透明に感じるほどだ。本当の静寂感というのはこういうものかと思うのである。

おそらく機材の電氣的なノイズ以外は全く聴こえていないのである。その静かさの中で音楽音だけが浮かんでいる。その音が生まれてきたように新鮮で、また余分なものや汚れがなにもつけない。純粋無垢そのものの鳴り方と言っている。それに音数の多いこと！ノイズから隅々まで音を取り出してきれいに並べた印象である。

パロックはその静寂感がとりわけ際立つ鳴り方で、真つ暗な空間を背景に弦楽器の手触りが潤いに富んでまた張りりと艶が豊かだ。そして出方が軽い。弦と弓の弾みが見えるように軽く跳ねるのである。アンサンブルにもまるで歪みっぽさがない。リユートやオルガンなどあまり目立たない楽器にも、すぐ目の前で演奏されているような鮮やかさがある。どんな小さな音もそれなりの存在感で鳴っている。



ラックシェルフを追加することで段数を自由に変わることができる。また長さ違いの支柱を挿入することで各棚間の高さを選ぶも可能。耐荷重は1段あたり: 85kg(静荷重)



多段振り子構造は重力波の検出にも用いられており、特許を取得した「振り子」構造により分子レベルまでの振動を制御。「ペガサスII」のラック支柱部には2層のWELLFLOATメカが搭載されている

から、音数が豊富になるのである。ピアノはこれがまた非常にリアルだ。低音部の強靭なタッチがガツンと出たときには、飛び上がりそうになった。音量や瞬発力の問題ではなく、おそらく鮮度の違いである。タッチの細かな微粒子が一粒ずつ潰れずに立っているという印象で、それが鮮度を高めているのに違いない。

楽器そのものが見える。ステータスだけではない。背後の空間、上方の空気、マイクの位置で聴いているようなリアルティが感じられる。芯は厚いが余韻がたっぷり乗って、いつも響きに包まれている。録音現場もきつこうだったのだからと想像させる音である。

コーラスは教会の空気が見えてくる。光としんとした空間。豊かな余韻に包まれた透き通るような声は、全く汚れを寄せ付けない純白の輝きに溢れている。

オーケストラも鮮度の塊と云ってよく、どこも生の手触りそのまま。潤いに富み、瞬発力は峻烈でシャープそのもの。音と音の隙間には何もなく、空気だけが感じられる。音色の多彩さは自由自在

に描かれて濁りがなく、トゥツッテイの強烈な爆発が突き刺さるように鮮やかだ。ウエルフロートの真価がここに昇華した思いがする。

ジークレフ音響のウエルフロートは、ターンテーブルの下や小型機器等の置き台として個人的にも愛用している。特に長年使っているテクニクスSP110mk2を核としたダブルアームの重量級ターンテーブルでは、振動の遮断はおろか、S/Nの飛躍的改善に絶大な効果を発揮してくれている。

その独自の機構の原理が「振り子」構造にあるのは、読者も先刻ご承知と思うが、この度発売されたラックシステムは、その振り子構造の完成度がさらに高められているのだ。ステンレスとアルミの削り出し無垢材で完成された堅牢なオール金属製ラックである「ペガサスII」も、同社独自のメソッドとセオリーに則って居るわけだが、知れば知るほどその機構は合理的に考えられている。

具体的に考えてみると、2段振り子構造の「ウエルフロート・ダブル」を、吊り構造を採り入れた2段振り子ベースフレームに載せていく仕組み。この4段振り子構造によって完璧な微振動遮断を実現



Text by 小原由夫 Yasuhito Ohara

小原由夫が体験した「ペガサスII」音像フォルムの明瞭度が大幅に向上 その絶大な効果に、いやはや驚いた

しているわけだ。スタッキングしていくことで何段にも重ねられる本体デザインもたいへん好ましい。SACDプレーヤーとプリアンプを乗せての試聴では、その効果は絶大であった。汎用的なオーディオラックからの交換で感じた「ペガサスII」の顕著な効能は、音像フォルムの明瞭度の大幅向上である。微細な振動によって曖昧であった再現性が、それが取り除かれたことにより一段とクリアになったものと推察される。いやいや、驚いた。クラシックでは楽器編成の細部まで透徹として見通すことができ、楽器の質感と表情がどんどん露わとなった。情報のみがより忠実に引き出される感じである。

ヴォーカルは色艶を变质させたりせず、そのテクスチャを一層稠密にする。余計な付帯音を削いでいった結果、音像はフォーカスがピシッと合焦し、その気持ちよさと言ったらない。一方では、ステレオイメージはドラスティックな変化した。高さ、幅、奥行きが全てにわたって拡大、拡張し、雄大な音場が目の前に広がるのである。オーディオラックが再生音に与える甚大な影響を痛感、再認識させられた試聴であった。

オリジナルの「ペガサス」はウエルフロート・メカを各段12個ずつ使った吊り構造として設計されていた。一方で本機「ペガサスII」はそれとは違って、多段振り子構造を全面的に採用している。

まず各段のラックシェルフは、ボトムプレートに3枚の硬質ステンレススチールで構成する。そして支柱とのジョイント部分には、2段の振り子構造によるウエルフロート・メカが組み込まれている。シェルフは追加で段数を自由に変更することができるし、また違う長さの支柱を揃えることで段毎の高さを選ぶことも可能だ。

さらにシェルフは中央に大きく穴を開けてあり、ここを覆う形で先に触れたボード「ウエルフロート・ダブル」を乗せるようになっている。これも2段振り子なので、1段当たり合計4段の振り子構造ということ。「バベル」と同じ段数ということになる。

なお今回もデザインは、元日産自動車CCOの中村史郎氏の手になるものである。

次元の違う静寂感とエネルギー
純粋無垢そのものの鳴り方

ウエルフロートの大きな特質は静寂感とエネルギーにあるが、「ペガサスII」の出方はこれまでとは



ラック部に組み合わせることを推奨している2層多段振り子オーディオボード「WELLFLOAT Double」(¥385,000/1台・税込)。2層のWELLFLOATメカが搭載されたボード部分にはスーパーアノダイジング処理アルミニウム+サンドプラスト処理ステンレスの組み合わせにより振動対策が施されている。サイズは480Wx450Dx44Hmmで、耐過重は0~200kg



2層多段振り子のラックシェルフ。2層のWELLFLOATメカが搭載されており、3枚ボトムプレートには、硬質ステンレススチールを採用。高剛性化と低重心化を実現している。このシェルフのみでもオーディオラックとして使用できる。

